２０１９年○○月△△日

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構

国際部長　殿

　　　　　　　　　　　　　　　（提案者名を記入）

法人所在地　　東京都港区虎ノ門一丁目○番○号

法人名　　　　株式会社○○

氏　　名　　　○○　○○　（押印不要）

　　　　　　　　　　　　　　　（提案者名を記入）※連名提案の場合、複数記載

法人所在地　　東京都港区虎ノ門一丁目○番○号

法人名　　　　株式会社○○

氏　　名　　　○○　○○　（押印不要）

「エネルギー消費の効率化等に資する我が国技術の国際実証事業（実証要件適合性等調査）」の公募について、関心を表明します。現時点で検討している対象技術、国、事業の概要は以下のとおりです。

１．技術等の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 対象技術分野（※１） | □産業省エネルギー　□民生省エネルギー　□運輸省エネルギー　□エネルギー転換・供給　□太陽光・太陽熱　□陸上・洋上風力　□バイオマス　□地熱 　□水力　□海洋　□燃料電池・水素利用　□廃棄物エネルギー利用□スマートコミュニティー　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 対象国・地域 | 〇〇〇〇〇 |
| 事業の概要（詳細は別添） | 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇。【記載のポイント】「対象国・地域におけるエネルギーに関する課題を、どのような技術でどのように解決するか」「実証研究の終了後、普及が期待できる技術か」について、簡潔に記載してください。 |
| 事業の期間 | （実証要件適合性等調査）２０１９年７月～２０２０年２月注１（実証前調査）２０２０年４月～○○○○年○月注２（実証研究）○○○○年○月注３～○○○○年○月注４【期間について補足】以下は前後する可能性がありますので、予めご了承ください。注１　２月の調査終了前にステージゲート審査を実施する予定注２　事業化評価を含め1年以内注３　実証前調査の翌月注４　原則３年以内 |
| 総事業費※２(内NEDO負担分※３) | 約○○円（約○○円） |

※１　複数選択可。

※２　実証研究にかかる総事業費を記載。実証研究1件当たりのNEDO負担の上限は、大企業20億円程度、中堅・中小・ ベンチャー企業30億円程度。

※３　補助率：１／２（大企業）又は２／３（中堅・中小・ベンチャー企業）

２．連絡担当者

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 法人名 |  | 所属 |  |
| 役職 |  | 氏名 |  |
| 住所 | 〒 -  |
| 電話番号 | ( ) -  | ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ |  |

以上